

PSIM Suite

<http://portablesim.idc.nttdocomo.co.jp/>



「PSIM Suite」をライセンス提供開始

使いたい時に使いたい回線を選んで使う、

SIMの情報をデバイス間で送受信できるようにするポータブルSIM技術。

ドコモ独占技術ではなく、当技術を活用したデバイス開発や

ソリューション開発を検討されたい企業へのライセンス提供を開始いたします。

ポータブルSIM技術は2014年6月に初めて発表し、2015年3月に機能の拡張を発表しています。

今回、更に新しい技術「psim proxy」などを開発したうえで、

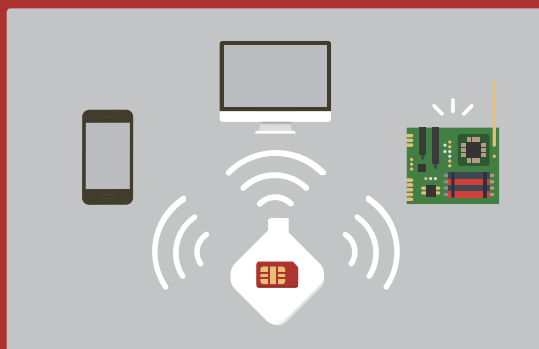
関連IPを「PSIM Suite」としてパッケージ化しました。

ポータブルSIMの特徴

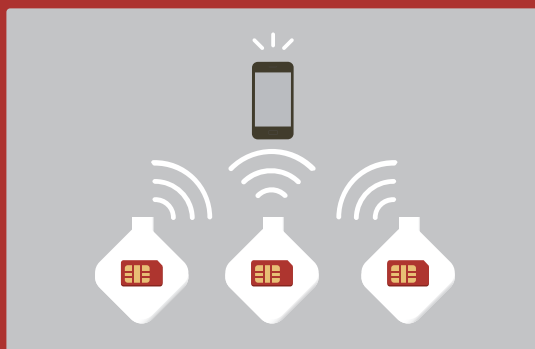
通常は、1つのデバイスに1つのSIMを挿入して利用します。また、海外旅行時など利用者の状況により使用する回線を切り替えたい場合は、都度SIMカードを挿し替える必要があります。

ポータブルSIM技術は、SIMを格納した親デバイスから子デバイスに、SIM情報を送信できる技術です。この技術により、デバイスとSIMを1対1の関係から解放し、もっと自由な組み合わせを実現します。

自由な組み合わせを実現



- 1つの親デバイスを複数の子デバイスが使う



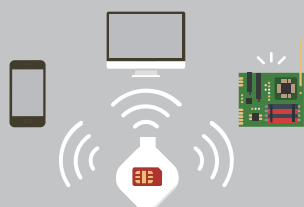
- 複数の親デバイスを1つの子デバイスが使う

PSIM Suite

<http://portablesim.idc.nttdocomo.co.jp/>

ポータブルSIMを構成するコア技術

SIMを格納し、その情報を
他デバイスに送信する技術



ポータブルSIMデバイス(親デバイス)

- SIMカードを端末から分離しデバイス化
- Bluetoothで接続した子デバイスへ、SIMカード情報を送信できる
- 主な機能はBluetooth・SIMカードで構成され、小型に設計ができる
- NFCを搭載し、ペアリングを簡易にすることも可能

ポータブルSIMデバイスの情報を
受信し回線接続を可能にする技術



psim proxy(子デバイス)

- SIMカード型Bluetoothデバイス
- デバイスのSIMスロットに差し込むことで、ポータブルSIM親デバイスのSIMカード情報を受信し回線を利用することができる
- 複数の親デバイスの情報を専用アプリケーションで切り替えながら、1台の子デバイスを利用することも可能(Android/iOS)

スマートフォンやタブレットを親デバイス、
子デバイスの双方として機能可能にする技術



ポータブルSIM対応化ソフトウェア (※以下、PSIM化ソフト)

- ポータブルSIMの親デバイスとしても子デバイスとしても対応できるようになるアプリケーションとチップセットのソフトウェア(クアルコム社と開発)
- 親デバイスとして使う場合は、スマートフォンに挿入されたSIMカードの情報を子デバイスへ送信できる
- 子デバイスとして使う場合は、親デバイスのSIM情報を受け取り、回線接続することができる

PSIM Suite

<http://portablesim.idc.nttdocomo.co.jp/>

選べる親デバイスと子デバイスの組み合わせ

	親デバイス		子デバイス
A	ポータブルSIMデバイス	×	psim proxy
B	ポータブルSIMデバイス	×	PSIM化ソフト搭載デバイス
C	PSIM化ソフト搭載デバイス	×	psim proxy
D	PSIM化ソフト搭載デバイス	×	PSIM化ソフト搭載デバイス

ライセンス提供事例

vol.1 株式会社Cerevo

ライセンス提供第一弾として、ハードウェアスタートアップCerevoとの開発を発表しました。

「PSIM Suite」のうちCerevoが活用した技術

- ポータブルSIMデバイス技術
- psim proxy 技術



製品への応用事例

<https://www.youtube.com/watch?v=dFhiD9wKHrc>



PSIM Suite

<http://portablesim.idc.nttdocomo.co.jp/>

ポータブルSIM技術のユースケース例

ユースケース①



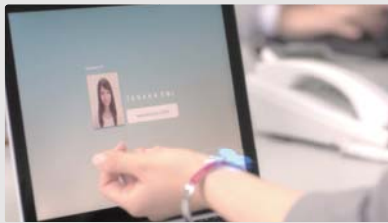
PSIMデバイスをウェアラブルデバイスとして活用

小型基盤である特徴を活かし、PSIMデバイスをウェアラブルデバイス化NFCやBluetoothを活用することで、個人認証デバイスとしての利用も検討できる

活用する技術

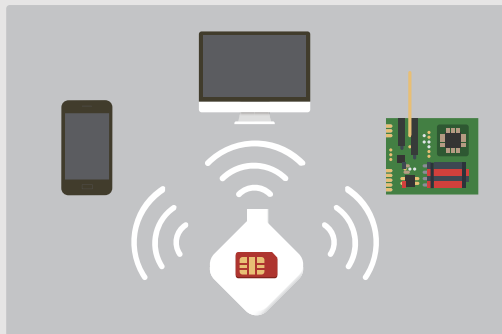
- ポータブルSIMデバイス技術
- ポータブルSIM対応化ソフトウェア

2014年10月にポータブルSIM技術を公開した際の技術説明ムービー



https://www.youtube.com/watch?v=UQF_Vc4i1n0

ユースケース②



IoTデバイスなどを使いたい時だけSIMカードと接続

複数枚のpsim proxyを活用すると、

1枚のSIMカードと1台のPSIMデバイスで複数台のデバイスをSIMを切り替えながら利用できる

活用する技術

- ポータブルSIMデバイス技術
- psim proxy 技術

PSIM Suite

<http://portablesim.idc.nttdocomo.co.jp/>

ライセンス提供物



ポータブルSIMデバイス

- ファームウェアソースコード
- ハードウェア回路図
- 関連ドキュメント



psim proxy

- デバイス本体の供給
(協力会社のマイクロテック、
Dyna Cardと協議)
- 専用アプリソースコード
(Android/iOS)
- 専用アプリ関連ドキュメント



ポータブルSIM 対応化ソフトウェア

- アプリソースコード(Android)
- アプリ関連ドキュメント
- チップセットのソフトウェア
(協力会社のクアルコムと協議)

技術の利用について



IoTデバイス開発者、サービス提供者、

PSIM Suiteに興味を持ってくださった方は、下記よりお問い合わせください

contact-psimsuite-ml@nttdocomo.com

PSIM Suite開発チーム

NTT
docomo

Dynac **MICROTEK** **SHARP**